

愛媛県中小企業団体中央会 トップセミナー

ウクライナ、米中、コロナ禍で直面するリスク ～エネルギー、資源、供給網はどうなるのか～

グローバル化の進展により、中小企業組合や組合員企業も国際情勢の変容による環境変化の影響を大きく受けています。ウイズコロナ経済へと脱しつつある中、ロシアのウクライナ侵攻等の紛争や、今なお継続する米中対立の諸問題等が日本企業に与える影響を詳しく解説します。

[日 時] 令和 **4** 年 **6** 月 **14** 日 **火** 15:00～16:30

[オンライン] Zoomウェビナーにて配信

参加無料
オンライン
セミナー
事前申込制

講師プロフィール

明星大学経営学部 教授

細川 昌彦 氏 (ほそかわ まさひこ)

1955年1月生まれ、大阪府出身。1977年3月東京大学法学部卒業、2002年6月ハーバード・ビジネス・スクールAMP修了。1977年4月通商産業省(現・経済産業省)入省。山形県警本部警務部長、通商政策局米州課長、スタンフォード大学客員研究員、貿易管理部長、中部経済産業局長、日本貿易振興機構ニューヨーク・センター所長などを歴任。2006年退官後、中京大学教授を経て09年～20年8月まで中部大学教授。20年9月明星大学経営学部客員教授に就任。教鞭をとる傍ら、愛知県政策顧問・グローバル企業数社の顧問・社外役員なども務める。

近年は日米、日韓、米中の貿易問題を中心にした講演活動を各地で行っているほか、テレビコメンテーターとしても幅広く活動している。

現在TBS「Nスタ」レギュラーコメンテーター、BSジャパン「日経プラス10サタデー」、BS TBS「Bizストリート」などにも出演中。

近著に「暴走トランプと独裁の習近平に、どう立ち向かうか?」(光文社新書)、「メガ・リージョンの攻防」(東洋経済新報社)など。日経ビジネスオンラインには「深層・世界のパワーゲーム」を連載中。

